

卒業生 踏み出す

第一学院高金沢キャンパス

44人 新たな道へ

広域通信制第一学院高校
金沢キャンパス（金沢市堀
川新町）の卒業式が十五
日、同市の県地場産業振興
センターであり、かつて不
登校などを経験した生徒ら
四十四人が巣立った。

山崎茂理^{ひさ}キャンパス長は
式辞で「人と違う経験を通
し、自分の壁を乗り越える
ことができた。次のステッ
プへ自信を持って進み、自
分らしく輝いてほしい」と
激励した。

卒業生代表であいさつし
た坂本龍斗^{りゅうと}さんは、中学時
代にストレスで登校できな
くなり、家にひきこもった
経験がある。第一学院高に
進み「目標に向かって前向
きに行動できるようにな
り、第一志望の専門学校に
進学できた。道はたとえ遠
回りでもつながっている」と
語った。（押川恵理子）



門出の日を迎え卒業証書を受取る生徒。金沢市の県地場産業振興センターで